

Bowers & Wilkins

PI7

完全ワイヤレス・
インイヤードヘッドフォン

FAQ

FAQ

Q: 右、または左のイヤフォンのバッテリー残量が早く減ってしまう

A: 技術的な仕様により、左右のイヤフォンの消費電力に差があります。
製品の不良ではありません。

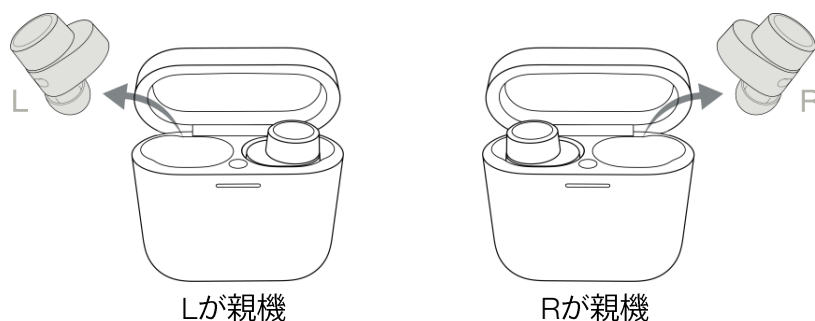
以下の2つの技術的な仕様のため、左右のイヤフォンのバッテリー残量に差が出ます。

1. NFMI Technology

このNFMI (Near Field Magnetic Induction) 技術には親機 (マスター) と子機 (スレーブ) が存在し、親機側がより多くの電力を消費します。

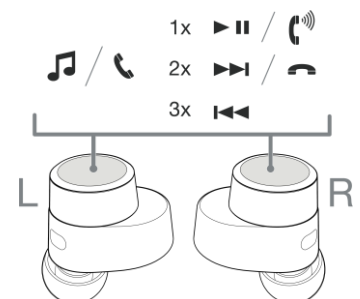
本機の場合、親機はBluetoothオーディオデバイスからBluetooth通信で左右両側の信号を受信し、片側の信号をNFMIによって子機へ送信します。いっぽう子機は、親機からNFMIで片側の信号を受信するだけです。このため、親機の方が多くの電力を消費し、バッテリー残量が早く減ることになります。

この親機、子機の割り当ては自動的に行われ、受信感度が高い方が親機になります。受信感度に差がなければ、充電ケースから先に取り出した方が親機になります。



2. イヤフォンの操作による電力消費

本機は、左右どちらでもマルチファンクションボタンによる操作が可能ですが、より多く操作を行った側のバッテリー残量がより早く減少します。例えば右利きのユーザーの場合、右側で操作をすることが多い傾向にあります。



FAQ

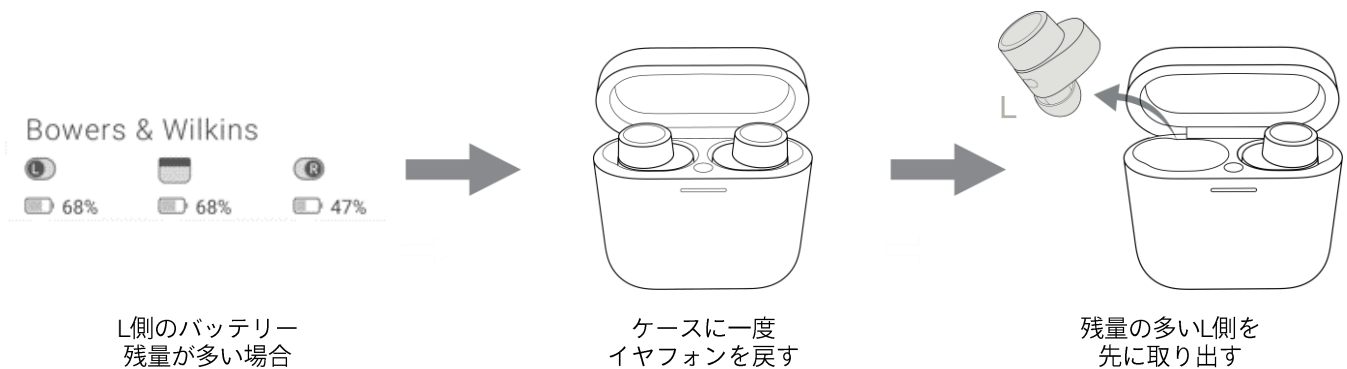
Q: 右、または左のイヤフォンのバッテリー残量が早く減ってしまう
バッテリー残量の左右差を低減する方法

1. 親機と子機を入れ替える

左右で受信感度に差がない場合、充電ケースから先に取り出した方が親機になります。

バッテリー残量が50%程度になり、左右の残量に差が出始めたら、一度充電ケースにイヤフォンを戻し、バッテリー残量が多い方のイヤフォンを先にケースから取り出してください。

イヤフォンがBluetoothデバイスと接続した事を確認してから、もう一つのイヤフォンを取り出します。こうすることで、先に取り出したバッテリー残量が多い方のイヤフォンが親機になり、消費電力の差が緩和されます。



2. バッテリー残量が多い方で操作を行う

イヤフォンの操作による消費電力の差を低減するためには、バッテリー残量が多い方で操作を行ってください。